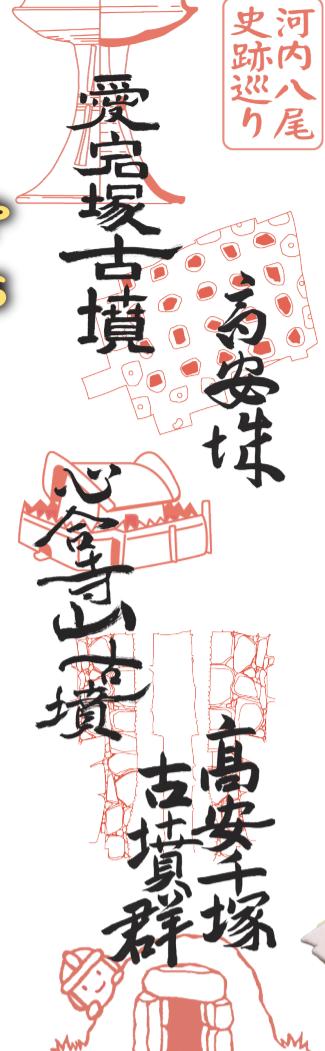


三ワこうていからの挑戦状

河内八尾
史跡巡り

君は八尾の6つの 御墳印を 集められるか!?



協力: 大阪府立八尾高等学校 書道部



八尾の御墳印の楽しみ方

その壱 御墳印になった八尾の6つの史跡を知る

【展示室で誕生を知る】 (2025年3月頃まで)



展示室のトピックコーナーで、今回のプロジェクトを紹介したパネルや完成した御墳印を展示。また遺跡名の書を書いてくれた八尾高校書道部の生徒さんの作品も。まずはこちらで、八尾の御墳印と御墳印になった古墳や史跡について、見て知って楽しんで下さい!



博物館実習の様子

その壱・式を楽しむには、展示室の入館が必要です(高校生以上は入館料必要)

その弐 心合寺山古墳で楽しむ

【御墳印クイズラリーで八尾の遺跡を知る】

心合寺山古墳のいろんな所に、今回御墳印になった6つの古墳や史跡に関するクイズがある。このパンフにある「心合寺山古墳マップ」を見ながら、それを解いてくれ! クリアしたら、余から素敵なプレゼントがあるぞ~



通常の「しおんじやまクイズラリー」としても実施するぞ!

その参 古墳や史跡に行って御墳印を集めよう

八尾の御墳印を購入するには、現地へ行って見学することが原則ルールだ!
ただし、萱振一号墳と高安城は特例があるから、詳しくは内側のマップを見てくれ~

購入方法 八尾の御墳印

- ①遺跡で写真撮影
- ②学習館で確認
- ③学習館で購入

御墳印になっている古墳や史跡に訪問。
特徴が分かる場所でスマホ等で写真撮影します!

学習館の受付で撮影した画像を見せます!
【御墳印受付時間】
学習館の開館日 10時~16時まで

書き置きの「御墳印」(1枚300円)を購入!
特製の日付&御墳印スタンプも押してね!

では御墳印の旅へ
まずは裏を見てね

高安千塚古墳群マスコット
はしづか君

古墳や史跡を実際に見学してクイズに答えたり写真を撮ったりして無事6つの御墳印を集められるかな?

古墳版の御朱印
御墳印「八尾ver」が
大阪府下初登場!

ハニワこうてい

企画・発行:
八尾市立しおんじやま古墳学習館
(指定管理者:NPO法人歴史体験サポートセンター楽古)〒581-0854
大阪府八尾市大竹5-143-2
TEL: 072-941-3114

印刷: 2024年10月23日

その壱 御墳印になった八尾の6つの史跡を知る

+ 遺跡名の書を書いてくれた八尾高校書道部の生徒さんのメッセージも紹介!

心合寺山古墳 国指定史跡

心合寺山古墳は約1600年前の古墳時代中期に造られた前方後円墳です。中河内では最大の全長160mの古墳で、この地域を治めた王の墓と考えられます。2005年に築造当時の姿に復元されており、実際に登ることができます。

また古墳の「造り出し」という場所から出土した「水の祭祀場を表した埴輪」は、当時の王が行った祭祀を考える上で、全国的に見ても貴重な埴輪です。

【遺跡名揮毫】八尾高校書道部 あやな
【ポイント&メッセージ】字体は行書です。高安山麓の広大な自然と雄大な古墳の情景をやさしい曲線で表現しました。
是非一度足を運んでみてください!

八尾市立しおんじやま
古墳学習館ホームページへ

水の祭祀場を表した埴輪

高安千塚古墳群 国指定史跡

高安千塚古墳群は、八尾市東部の高安山麓に6世紀代に造られた近畿地方でも有数の大型群集墳です。横穴式石室を用いた小型の円墳がたくさんあることから、古くから「千塚」と呼ばれおり、江戸時代には「河内名所図会」に描かれています。

明治時代には外国人の研究者が訪れ、海外でも紹介されました。大正時代には565基もの古墳があったとの記録もありますが、現在は230基が自然や植木畑の中に残っています。

【遺跡名揮毫】八尾高校書道部 だい
【ポイント&メッセージ】字体は行書です。字数が多いので、バランスを取るために苦労しました。昔からよく知られている場所なので、是非行ってみて下さい!



横穴式石室

こたかやすせんづか

愛宕塚古墳 府指定史跡

古墳時代後期の円墳で直径約22.5mあります。埋葬施設は横穴式石室で、全長15.7m(玄室長7m・玄室幅3.1m・羨道長8.7m・羨道幅2.1m)あり、大阪府下では最大級の石室です。

また発掘調査では、家形石棺の破片や龍の模様がある飾り金具をもつ大刀、ガラス玉の首飾り、須恵器、馬具等が見つかりました。

【遺跡名揮毫】八尾高校書道部 しづく
【ポイント&メッセージ】隸書風な字体で書かせていただきました。愛宕塚古墳の角張った岩の感じを、ゴツゴツとした感じで表現しています。



愛宕塚古墳 馬具(杏葉)

萱振一号墳 府指定史跡

萱振1号墳は府立八尾北高校建設に伴う発掘調査で発見されました。古墳時代前期の一辺約27mの方墳です。埋葬施設は残っていませんでしたが、古墳の裾や周濠から靄形や盾形、家形など多くの形象埴輪が出土しました。

矢を入れる武具をかたどった「靄形埴輪」は高さ約160cmの国内最大級のもので、直弧文等の紋様で飾られています。古墳は八尾北高校内に、復元整備されて保存されています。

【遺跡名揮毫】八尾高校書道部 ゆか
【ポイント&メッセージ】字体は楷書です。特徴的な形の靄形埴輪を、のびやかな払いで表現できるように意識して書きました。大阪府立近つ飛鳥博物館に展示されているので、是非一度訪れてみて下さい!

萱振1号墳出土
ゆきがたはばかり
靄形埴輪

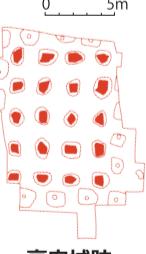
高安城 幻の古代山城

高安山頂付近には、日本書紀の天智6年(667年)条に記されている古代山城「高安城」があったと推定されています。この城は白村江の戦い後、唐の侵攻に備えるために築いた城の一つです。天武天皇の壬申の乱の戦いの舞台になりましたが、文武天皇の大宝元年(701年)に廃城となりました。

昭和53年、市民グループ「高安城を探る会」の探索の結果、6棟分の倉庫の礎石を発見。第3号建物が発掘調査され、奈良時代初め頃に建てられた倉庫跡であると確認されました。



高安城について

高安城跡で
発見された
建物について

由義寺跡 国指定史跡

由義寺は、奈良時代に活躍した僧・道鏡の故郷である弓削の地に称徳天皇が建立を進めたと「続日本紀」に記載があります。しかし建物などは残っておらず、長らく幻のお寺でした。

しかし2017年に発掘調査で大量の瓦と、正方形の基壇が見つかりました。基壇は一辺約20mあり、諸国に建てられた国分寺の七重塔の基壇の規模をしのぐことから、ここに七重塔が建てられていたと考えられています。

【遺跡名揮毫】八尾高校書道部 紫帆里
【ポイント&メッセージ】現在建物は残っていませんが、七重の塔だったと考えられているので、その壮大さを想像して表現しました。みなさんに堂々とした姿が伝わると嬉しいです。

由義寺について
(冊子編)

あたごづかこふん